

# 平成28年度 地域ケアプラザ事業計画書

## 1 施設名

横浜市上白根地域ケアプラザ

## 2 事業計画

今年度、地域ケアプラザの管理運営をどのようにおこなっていくのか、具体的に記載してください。

### 地域の現状と課題について

旭北地区においては、地域福祉保健計画策定に取り組んだ「まちぐるみ福祉推進会議」を中心に、役員・実務者が連携しながら、各種地域課題の共有・解決に向けた取組が積極的に行われています。連合町内会長の交代や、単位町内会の連合からの脱退が続く等、連合町内会を取り巻く環境は変わりつつありますが、昼食会等を初めとした地域活動も長く続いているものばかりです。ケアプラザとしては、生活支援体制整備事業の開始を機に、現在行われている多様な活動情報の収集を進めるとともに、ニーズ把握や活動空白地へのアプローチを進めます。

#### 【高齢者関係】

高齢化の進行により単身及び高齢者夫婦のみの世帯が多く見守り体制の充実が急務といえます。一昨年より区社協と共に取り組んでいる「身近な地域のつながり支えあい活動推進事業」をきっかけに始まったサロン・カラオケ・体操の各種事業は、住民主体の活動として地域に定着しつつあります。一方、町内会単位の活動については新たな情報も寄せられていますので、生活支援コーディネーターを中心に、情報収集を進めます。

#### 【障害者関係】

辻のあかり、偕恵ハレルヤ、白根学園とは事業を通じたケアプラザとの連携が増えています。一方、それらの施設と地域住民との直接的なつながりは限られているので、重層的なつながりが持てるよう、橋渡しを意識しながら取り組みます。

#### 【子育て関係】

旭北地区子育て支援部門「A2ライン」を中心に、行われている未就学児向け事業とは別に、小学生の放課後対策に向けた事業の立上げ及び定期実施に向けた検討を進めています。

#### 【その他】

山坂が多く、谷間にある白根通りが生活の中心となっており、交通もバスがメインとなっています。市営地下鉄グリーンラインの延伸や、バス路線の見直し要望等、交通問題への意識が高い面があります。いずれも解決には相当期間を要するものであるため、そこから見える地域課題について丁寧に拾い上げ、地域住民と共に解決に向け取り組みたいと考えます。

地理的にケアプラザは地区の南端に位置しています。中心部により近いコミュニティハウスにおいて、多数の活動が行われていますので、地域の社会資源の一つとして、コミュニティハウスとの連携を進めてまいります。また、地区北部に位置する旭台中央公園隣の空き地にスーパーマーケット及び内科・整形外科等の開業準備が進んでいます。同公園は多数の地域行事が行われる場所であり、バス停があるなど地域住民の集まりやすい場所でもあります。状況の変化に注視しながら、積極的に出向く取り組みを意識して行います。

## 施設の適正な管理について

### ア 施設の維持管理について

利用者本位の施設運営を目指し、次の事項を進めます。

- ① 本施設の運営方針である「すべては地域のため、ご利用者のため」を基本として運営します。
- ② 個人情報と厳密に取り扱い、漏洩事故を起こさない仕組みにより、ご利用者の安全と安心の確保に努めます。また、苦情についてはその大小に関わらず真摯に受け止め、事業や接遇が適切に実施できるよう反映させます。
- ③ 施設内の通路をはじめ各部屋、トイレ、洗面所等、誰もが使いやすいよう整理整頓を心がけます。
- ④ 協定書に基づき施設管理、清掃業務を適正実施します。  
経年劣化が進む建物整備について計画的な保守・補修・更新を適切に行います。

### イ 効率的な運営への取組について

公的な施設であり指定管理者としてケアプラザの役割を認識し、限られた予算内で適正な運営を行うため、経費の削減、資源の有効活用を心がけ、光熱水費の削減に努めます。

- ① 予算管理に基づく効率的な経営を実施します。
- ② 省エネ対策、リサイクル等を職員全員で意識を持って実践します。

### ウ 苦情受付体制について

苦情を業務改善に必要な事由と捉え、施設・法人全体で苦情受付（対応）の体制構築を進めます。

- ① 苦情受付担当者及び実務責任者を置き、館内にわかりやすく掲示します。
- ② 職員一人ひとりが、「苦情解決」に積極的に取り組む事が出来るよう法人のマニュアルを用い適切に対処します。
- ③ 法人にて苦情解決調整委員会を開催し、苦情の報告及び評価を実施します。
- ④ 法人内で起きた苦情に対して情報を共有し、本施設でも起こりうる問題と意識し職員全体で苦情発生を未然に防ぐよう取り組みます。

### エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

緊急時体制を確立し、公の施設として災害時の対応や防災・防犯の備えを行います。

- ① BCP（事業継続計画）を作成し、有事に備えます。
- ② 年2回以上、防災・消火・避難訓練を実施するとともに、ケアプラザ内外を含めた緊急時の連絡網を整備します。
- ③ 地域の行事等にも積極的に参加し、日頃から顔の見える関係をつくり、有事に備えます。
- ④ 緊急時対応マニュアルを職員全体で共有し、有事に備えます。
- ⑤ 特別避難場所運営マニュアルについて、26.4に健康福祉局より発行された作成ガイドに基づき更新します。
- ⑥ 有事に備え、必要に応じて自宅から施設までの参集訓練を実施します。

#### オ 事故防止への取組について

法人が運営する施設の事故報告を集計分析し、法人内の所長会で報告を行い共有化します。その結果を受けて施設で、事故防止に向けた検討・対応を行います。

- ① 事故や感染症の発生、職員の労災等について法人全体で「リスクマネジメント」を行う仕組みをつくり、実施します。
- ② 事故対応マニュアルをはじめとする、各種マニュアルの整備を行います。
- ③ リスクマネジメント研修を実施し、意識向上・対応技術を向上させます。
- ④ 事故に至らないケースは、ヒヤリハット事例として職員全体で共有します。

#### カ 個人情報保護の体制及び取組について

個人情報の保護については、法人の「保有する個人情報の保護に関する規程」および「地域ケアプラザ等における個人情報の取扱基準」を遵守します。

- ① 個人情報が含まれる書類等は専用棚での管理を徹底します。
- ② 個人情報の持ち出しにはチェック簿を作成し、相互チェックを行います。またFAXでの個人情報送付を原則禁止します。サービス提供票・実績などの郵送はダブルチェックを行い、誤送付を防止します。
- ③ 職員全体会議等を通じて個人情報保護研修を行います。

#### キ 情報公開への取組について

法人の情報公開制度を基にして、適切に取り扱います。情報公開用資料を窓口に常設し、施設概要やサービス内容等広報資料を見やすく、わかりやすく、常に最新の情報が提供されるよう更新します。

#### ク 環境等への配慮及び取組について

ごみの分別、少量化、再資源化に努めます。また光熱水費の削減のため、未使用の部屋の消灯や節水に努めます。消費電力については、LEDへの転換を行います。

## 介護保険事業

### ● 介護予防支援事業

#### 《職員体制》

看護師	1名（常勤）
主任ケアマネジャー	1名（常勤）
社会福祉士	1名（常勤）
介護支援専門員	1名（非常勤）

#### 《目標》

自立性の高い生活維持を目標とした、ケアプラン作成並びに定期評価の実施を行い、適切なサービス利用の手配・調整を実施します。

地域包括支援センターとしての機能を活かし、地域のインフォーマルサービスなど、様々な社会資源の活用を通じてご利用者一人ひとりの個性に応じた支援体制の確立に努めます。

広報紙やリーフレット等を活用し、地域包括支援センター機能を周知すると共に、委託先である居宅介護支援事業所との連携強化を進めます。

#### 《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

なし

#### 《その他（特徴的な取組、PR等）》

横浜市社会福祉協議会運営ケアプラザとして、地域・ご利用者最優先の取り組みを進めます。

担当者不在であっても、対応が滞らないよう、体制づくり・情報共有を行います。

#### 《利用者目標》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
130	130	130	130	130	130
10月	11月	12月	1月	2月	3月
130	130	130	130	130	130

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

管理者 1名（常勤兼務）  
 介護支援専門員 5名（常勤1名、非常勤4名）

《目標》

個々のニーズに添った居宅サービス計画を作成し、住み慣れた地域で安心した在宅生活が送れるように支援を行います。

ご本人の支援と併せ、地域包括支援センター・通所介護部門等との連携を更に深めることでご家族の支援を含めた「包括的支援」体制づくりを進めます。

- ① ご利用者の意思を尊重し心身の状況や環境等に応じて、可能な限り住み慣れた地域で自立した日常生活ができることを目標に居宅サービス計画を作成します。
- ② 関係機関、地域の保健・医療・福祉サービス、ボランティア団体等との綿密な連携を図り、多様な事業者から総合的かつ効果的にサービスが提供されるように調整し、公正中立な居宅サービス計画を作成します。
- ③ 定期研修等により、職員の資質向上を図ります。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

なし

《その他（特徴的な取組、PR等）》

- ① ご利用者一人ひとりのニーズに沿ったサービス計画を作成し、インフォーマルサービスも含め適切な情報提供を行います。
- ② 地域ケアプラザにある居宅介護支援事業所ということ意識し、質の高いサービス提供ができるよう地域包括支援センター等の他部門との連携に努め、協働して課題解決に取り組みます。

《利用者目標》

※ 単位は省略してください。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
130	135	135	140	140	145
10月	11月	12月	1月	2月	3月
145	150	150	155	155	160

● 通所介護事業

《提供するサービス内容》

生活の一部として、安心して安全にお過ごしいただけるよう、次のサービスを中心に提供します。

- 生活指導（相談援助等） ●機能訓練（体操・歩行練習、音読プログラムなど）
- 介護サービス（入浴・昼食・排泄等支援） ●健康状態の確認 等

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分
 

（要介護1）	614円	（要介護2）	725円
（要介護3）	837円	（要介護4）	948円
（要介護5）	1,060円		
- 食費負担 750円

《事業実施日数》 週7日

《提供時間》 10:15 ~ 15:20

《職員体制》

- |         |            |       |          |
|---------|------------|-------|----------|
| 管理者     | 1名（常勤・兼務）  | 生活相談員 | 3名（常勤）   |
| 看護師     | 5名（非常勤・兼務） | 介護職員  | 15名（非常勤） |
| 機能訓練指導者 | 3名（非常勤・兼務） | 運転員   | 5名（非常勤）  |

《目標》

専門職として果たすべき役割を明確にし、各分野でのスキルアップを目標に職員研修を実施し意欲向上を図ります。

ご利用者の要望と心身の状況に応じた通所介護計画書を作成し、6か月を基本に更新を行いより個別性を重視したサービス提供に努めます。

地域へ積極的に出向き、出張講座等にて事業の周知を図ります。

広報等を発行し、PR活動を行うとともに各居宅介護支援事業所へ実施内容や受け入れ状況などタイムリーな情報提供を行います。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

各プログラムは、地域のボランティア団体並びに貸室ご利用団体などの協力を得て実施します。また内容においては、ご利用者様お一人おひとりの個性や状況に応じたプログラムの実施を心がけます。

横浜市消防局や教育実習生、地域の小中学校などからの実習・体験学習を受け入れます。

《利用者目標（延べ人数）》

※ 単位は省略してください。 【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
680	690	700	700	710	710
10月	11月	12月	1月	2月	3月
720	720	690	690	700	700

● 介護予防通所介護事業

《提供するサービス内容》

生活の一部として、安心して安全にお過ごしいただけるよう、次のサービスを中心に提供致します。

- 生活指導（相談援助等）      ●機能訓練（体操・歩行練習、音読プログラムなど）
- 介護サービス（入浴・昼食・排泄等支援）      ●健康状態の確認 等

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

- 1割負担分  
（要支援1）                      1, 7 6 6 円                      （要支援2）                      3, 6 2 1 円
- 食費負担                      7 5 0 円

《事業実施日数》 週 7 日

《提供時間》 10 : 15 ~ 15 : 20

《職員体制》

- |         |             |       |            |
|---------|-------------|-------|------------|
| 管理者     | 1 名（常勤・兼務）  | 生活相談員 | 3 名（常勤）    |
| 看護師     | 5 名（非常勤・兼務） | 介護職員  | 1 5 名（非常勤） |
| 機能訓練指導者 | 3 名（非常勤・兼務） | 運転員   | 5 名（非常勤）   |

《目標》

専門職として果たすべき役割を明確にし、各分野でのスキルアップを目標に職員研修を実施し意欲向上を図ります。

ご利用者の要望と心身の状況に応じた介護予防通所介護計画書を作成し、6か月を基本に更新を行いより個別性を重視したサービス提供に努めます。

地域へ積極的に出向き、出張講座等にて事業の周知を図ります。

広報等を発行し、PR 活動を行うとともに各居宅介護支援事業所へ実施内容や受け入れ状況などタイムリーな情報提供を行います。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

各プログラムは、地域のボランティア団体並びに貸室ご利用団体などの協力を得て実施します。

また内容においては、ご利用者様お一人おひとりの個性や状況に応じたプログラムの実施を心がけます。

横浜市消防局や教育実習生、地域の小中学校などからの実習・体験学習を受け入れます。

《利用者目標（契約者数）》

※ 単位は省略してください。 【単位：人】

4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
1 3	1 3	1 4	1 4	1 4	1 5
10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
1 5	1 5	1 4	1 4	1 5	1 5

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との共通部分

## 地域ケアプラザ

### 1 総合相談（高齢者・こども・障害分野への対応）

- 地域の皆さんが安心して相談できる身近な窓口として、即時対応・全員対応に努めます。
- 民児協との更なる連携強化を進めるために、毎回定例会へ参加し、情報交換や情報提供、個別相談を行います。また、テーマ別研修を実施することで、地域の相談機能の向上を図ります。
- 地域ケア支援会議等でケースに関する情報交換や支援方法を検討し、地域での見守り活動や継続的支援へつなげます。
- 地区の老人クラブなどとの連携により、相談の有無に関わらない顔の見える関係づくりを進めます。

### 2 地域活動交流部門・地域包括支援センターの連携

- 地域ケア会議へ地域活動交流コーディネーターが参加し、個別支援を通じた地域支援の体制づくりを進めます。
- 5職種定例会を開催、情報共有と地域問題の解決に向けて協議・検討し地域支援に結びつけます。
- 地域住民や地域活動者（自治会町内会・民生委員児童委員）等へのヒアリングや会議出席等を通じて地域ニーズを把握し、介護予防事業等に関する事業を協働で実施します。

### 3 職員体制・育成

- 法令・条例及び指定管理者募集要項等に定められている体制を遵守します。
- 法人本部による各種研修へ対象者が参加します。また、MBO等の実施により人材育成を図ります。
- 法人17施設の職種別連絡会へ職員を派遣し、情報共有と課題解決を進めます。
- 横浜市や全社協等の外部研修へ必要に応じて対象者が参加します。

### 4 地域福祉のネットワーク構築

- 各部門の業務を通じて顔の見える関係づくりを進めます。
- 身近な地域の支えあい活動推進事業を通じて住民同士が負担なく見守りあう環境づくりを進めます。
- 各方面へ地域ケア会議への積極的な参加を呼びかけ包括的なネットワーク構築を行います。
- エリア内外のフォーマルサービスとインフォーマルサービスの連携を進めます。  
（地域支援を個別支援と地域支援の両面で進めます）

### 5 区行政との協働

- 地域ケア会議、地域ケア支援会議や巡回相談等により個別課題の共有と支援の役割分担を進めると共に、支援を必要とする方に的確に支援が届くよう調整を行います。
- ケアプラザ事業において、旭区の支援を依頼するとともに、必要に応じて区事業においてもケアプラザのノウハウを積極的に提供します。



## 地域活動交流部門

### 1 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- 区役所や区社協等、関係機関と情報交換を密に行い、地域に有益な情報を広報紙等で提供します。
- 近隣公共施設と情報共有や地域課題について協議・検討する機会を設けます。
- 地域やケアプラザ情報を掲載した広報紙やチラシを年10回以上発行します。
- ケアプラザ利用団体交流会を開催し、各団体の活動紹介や交流を図ります。
- 法人ホームページを活用し、地域情報や自主事業の報告など、積極的に情報の提供を進めます。

### 2 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- 音響設備や備品類等について、ご利用者の要望やご意見を踏まえ、更新を行います。
- 登録団体向け貸館利用説明会を開催する他、ケアプラザ広報紙に貸館利用案内を掲載し、広く周知します。
- 利用効率化を目指し、利用のキャンセルが多い団体には改善を促します。
- 時間・人数を明確に記載してもらい、活動に適した部屋の提案と有効・効率的な運営を行います。
- より安心してご利用いただける施設を目指し、防災訓練の実施状況等について、広報紙やデイ新聞により報告を行います。
- 貸館の利用状況や空き室の状況について、より見やすい形での掲示を行います。

### 3 自主企画事業

- 地域ニーズや空部屋状況を踏まえ、定期的に開催できる地域交流事業（異世代交流事業やボランティア育成事業）の企画・実践を行います。
- 地域ケアプラザ単独で進めるのが難しい子ども関係事業については、地域住民やボランティアにご協力いただき実施します。また、関係機関と連携していきます。特に子どもの居場所兼学習支援事業、また、青少年花だん作り事業に関しては異世代交流を視野に入れた事業を実施します。
- 5職種が連携して、地域ニーズに対応した事業を行います。
- 貸館利用C団体を巻き込んだ事業を実施し、積極的な福祉保健活動団体への意識付けを行います。
- 各事業は趣旨を明確にしたうえで企画実施し、実施報告を徹底します。

### 4 ボランティアの育成及びコーディネート

- 具体的なボランティア活動への提案を行うとともに、ボランティアポイント登録研修会、また、ガイドボランティア研修会などの開催を通じて地域活動人材の育成を行います。
- サロン参加者などに積極的に役割を担っていただけるよう環境づくりを進めます。
- ボランティア情報（ニーズ）を整理し、内容を定期的に更新することで正確な情報を把握・提供します。またケアプラザ登録ボランティアの情報も随時更新し、最新の状況を担保します。
- 地域のボランティアセンター（機能）として、ケアプラザ内だけではなく、他施設からの依頼も積極的に受け付け、登録ボランティアの活動の幅を広げていきます。

## 地域包括支援センター

### 1 総合相談・支援

#### 総合相談

- 地域の皆さんが安心して相談できる身近な窓口として、即時対応・全員対応に努めます。
- 民児協との更なる連携強化を進めるために、毎回定例会へ参加し、情報交換や情報提供、個別相談を行います。
- 地域ケア支援会議等でケースに関する情報交換や支援方法を検討し、地域での見守り活動や継続的支援へつなげます。
- 各団体の定例会等に参加し、相談の有無に関わらない顔の見える関係づくりを進めます。

#### 地域包括支援ネットワークの構築

- 関係各方面に地域ケア会議への積極的な参加を呼びかけ、公民協働による包括的ネットワーク構築を進めます。
- 地域ケア会議、地域ケア支援会議の開催や地域福祉保健計画地区別計画の推進支援等を通じて、行政・地域包括支援センター・地域住民（民生委員児童委員等）の情報共有を進め、個別性の高い見守り体制づくりを進めます。
- 事業所（ケアマネ等）の交流会や勉強会を企画・実施し、地域情報の共有を行います。

#### 実態把握

- 地域の各会議・事業等への参加や、ケアプラザ自主事業の実施により情報やケースの把握・情報交換・共有を図ります。
- エリア内周辺の医療機関や居宅介護支援事業所等を定期的に訪問することで個別ニーズや圏域ニーズを把握します。
- 広報紙によるご意見募集、利用者アンケートやご意見箱等を活用することで、個別ニーズや地域ニーズの把握に努めます。

### 2 権利擁護

#### 権利擁護

- 成年後見制度・悪質商法・消費者被害等に関する講座を開催し、各制度について地域住民へ広く周知を行います。
- ひかりが丘地域ケアプラザ/今宿西地域ケアプラザ/白根地域ケアプラザの社会福祉士、区社協権利擁護担当者、区役所と連携し、成年後見制度に関する事業等について検討・実施します。
- 横浜生活あんしんセンター等との情報共有により、個別ケース対応を丁寧に進めます。また、市民後見制度など最新の動向把握に努め、地域住民へ周知・啓発を行います。

## 高齢者虐待

- 虐待が疑われる場合は、迅速に区役所、関係機関等への情報提供を行い、必要に応じてネットワークミーティングを実施する等、チームとして対応を進めます。
- 本地域ケアプラザ通所介護部門・居宅介護支援部門、また地域団体や関係機関等と定期的に情報共有を行うことで、地域における高齢者の見守り支援体制づくりを進めます。
- 地域団体の定例会等を通じて、継続的に高齢者の人権について啓発周知を行います。

## 認知症

- 5月～9月までの第2・4金曜日に閉じこもり、認知症予防目的で「金曜日こいの広場」を開催します。
- 地域団体（旭区ひまわりの会）との協働もしくは地域ケアプラザ単独で認知症の正しい理解のための普及啓発（サポーター養成講座や出前講座）などを行います。
- 地域ケアプラザを拠点として活動する介護者の会「介護者の輪」への情報提供等により継続的な運営支援を行います。

### 3 介護予防ケアマネジメント

#### 介護予防ケアマネジメント力

- 介護保険サービスのみならず、エリア内のインフォーマルサービスを広く把握し、要支援者に対しケアプラン上で活用していくよう取り組みを進めます。
- 二次予防対象者についてもインフォーマルサービスの情報を提供し、対象者が様々なサービスを選べ、参加できる様支援します。
- 近隣地域包括支援センターとの協働により勉強会等を通じて委託事業所ケアマネジャーとの連携をはかり、地域の社会資源を活用したケアプラン作成について情報共有を進めます。

### 4 包括的・継続的ケアマネジメント支援

#### 地域住民、関係機関等との連携推進支援

- 各地域団体の定例会や地域行事や食事会等へ積極的に参加し、地域包括支援センターの役割や介護保険制度などの説明を行います。
- 特に民生児童委員や自治会町内会役員には、個別説明等を通じて、地域と地域包括支援センターとのつなぎ役となって頂けるよう継続的に依頼していきます。また個人情報には充分配慮したうえで対応結果について可能な範囲で地域に情報をお返しします。
- 地域ケア会議を開催し、地域の状況確認や関係機関との連携を進めます。

#### 医療・介護の連携推進支援

- エリア内周辺の医療機関へ個別訪問を行い、顔の見える関係づくりを進めます。
- 近隣地域包括支援センターとの協働により、ケアマネジャーと医療機関との情報交換会を実施します。

#### ケアマネジャー支援

- 相談への支援を継続的に実施します。
- 事業所を訪問し、情報収集と情報提供を行います。
- ケアマネジャー同士の連携支援及びスキルアップを目的とした勉強会を開催します。
- ケースによっては同行訪問やサービス担当者会議の開催支援及びスーパーバイズを行います。
- 区ケアマネジャー連絡会への支援を行います。
- 区と共催で新人・就労予定ケアマネジャー研修を年2回実施します。

### 多職種協働による地域包括支援ネットワーク

- 地域ケア会議等について関係機関へ積極的な参加を呼びかけ、地域全体での包括的支援体制づくりを進めます。
- 地域包括支援センター3職種は主に個別支援への対応を基本として、生活支援コーディネーター、地域活動交流コーディネーターは地域支援の視点での参画、区役所・区社協は日常生活圏域を越えた区域の視点での助言など、それぞれの職域において役割分担を行い、効果的にネットワーク構築を進めます。
- 民生委員や自治会町内会、地区社協などへ働きかけを進め、また個別ケースにおいては当事者や家族へのアプローチを行うことで「自助・共助・公助」が重層的に機能する地域づくりを目指します。

## 介護予防事業

### 介護予防事業

- 転ばん体操を定例開催し、参加者の交流・運動や脳トレを行う機会づくりなど介護予防の取り組みを進めていきます。
- 笑いヨガを開催し、介護予防のきっかけや仲間作り、また笑いヨガを知っていただく機会、身体を動かし体操を行うと同時に、笑いを取り入れる事で全身のリラックス、免疫力アップを目指します。
- 脳活を開催し、脳トレや体操、月に1度集まり同じメンバーで講座を行う事で顔の見える関係を作り、楽しみながら認知症予防を行う事が出来る事を目指します。
- きずなを開催しケアプラザから自宅の遠い住民でも講座を身近に受けることができ、誰でも参加できる場作りを行います。介護予防普及啓発を継続的に実施し、自発的な介護予防活動の育成・支援を目指します。
- 旭北地区ストレッチ&健康フェスタを保健活動推進員と共催で開催し、旭北地区住民への体力測定、健康について等幅広く自分の身体について知っていただく機会を設け、普及啓発を行います。

## 生活支援体制整備事業

### ニーズ・資源の把握・分析、資源情報リストの作成

- ケースの相談内容共有・内部カンファレンスへの参加・地域ケア会議等への参画などにより、個別ニーズの把握および分析を地域包括支援センター職員とともに進めます。
- これまでに地域活動交流部門で把握している地域資源一覧・ケアプラザ登録団体等に加え、自治会町内会をはじめとした地域活動団体へのヒアリングを行い、社会資源の把握を深めます。
- 得られた情報をデータベース化・分析するとともに、リスト化・マップへの落とし込みなどの可視化を進めます。

### 圏域レベルの協議体の設置・開催

- 「まちぐるみ福祉推進会議」（地域福祉保健計画・地区別計画推進組織）や、地域ケアプラザ運営協議会の活用も含め、協議会のメンバーを検討し、選定します。
- 協議会開催にあたっては、キーパーソンへ会議の趣旨説明を事前に行う等、地域住民へ十分な理解を得られるよう進めます。

#### 圏域レベルの目標・取組事項の設定

○第1層の目標および、相談対応等から導き出される高齢者の生活ニーズ、団体ヒアリングの結果分析から導き出される地域ニーズを加味し、第2層圏域としての目標・取組事項を設定します。

○目標・取組事項の設定を協議体で議論し・共有します。まちぐるみ福祉推進会議等の既存の組織の目標・取組事項を尊重するとともに、改めて見えてきたニーズに対する取組事項を提案していきます。

#### 具体的な取組事項への着手

○今後新たな地域活動立ち上げが望まれるエリアに対して、エリアのキーパーソン(自治会長・民生委員ほか)にその背景や分析結果を伝え、ニーズに対する取組事項を提案します。

#### その他

○平成28年5月1日に開所20周年を迎えるにあたり、記念行事を開催します。

○法人が受託している生活援助員派遣事業による市営住宅30世帯の定期訪問見守りについて、必要に応じ、地域包括支援センターも連携し、支援を行います。

## 平成28年度 地域ケアプラザ収支予算書

施設名: 横浜市上白根地域ケアプラザ

平成28年4月1日～平成29年3月31日  
(単位: 千円)

	科目	地域活動交流	地域包括支援センター			生活支援体制整備	居宅介護支援	通所介護	予防通所介護
			包括的支援	介護予防事業	介護予防支援				
収入	指定管理料等収入	16,431	23,440	151	0	5,789	0	0	0
	介護保険収入	0	0	0	6,974	0	22,033	79,709	0
	その他	3,739	2,397	5	0	0	0	140	0
	参加費収入	1,000	0	5	0	0	0	0	0
	支援介護料収入	0	0	0	0	0	0	0	0
	総合事業収入	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担金	1,380	0	0	0	0	0	0	0
	受託事業収入	0	0	0	0	0	0	0	0
	雑収入	0	0	0	0	0	0	140	0
	経理区分間繰入金	1,359	2,397	0	0	0	0	0	0
<b>収入合計(A)</b>	<b>20,170</b>	<b>25,837</b>	<b>156</b>	<b>6,974</b>	<b>5,789</b>	<b>22,033</b>	<b>79,849</b>	<b>0</b>	
支出	人件費	11,702	21,729	0	2,635	5,461	16,063	53,052	0
	事務費	1,930	1,844	0	3		38	489	0
	事業費	236	218	156	3,475	328	843	21,285	0
	管理費	4,850	1,290	0	0		0	0	0
	その他	1,453	882	0	861	0	5,089	5,023	0
	消費税	937	0	0	0	0	0	0	0
	指定額	516	882	0	0	0	0	0	0
	リース料	0	0	0	0	0	400	400	0
	予備費	0	0	0	861	0	3,689	1,867	0
	経理区分間繰出	0	0	0	0	0	1,000	2,756	0
<b>支出合計(B)</b>	<b>20,171</b>	<b>25,963</b>	<b>156</b>	<b>6,974</b>	<b>5,789</b>	<b>22,033</b>	<b>79,849</b>	<b>0</b>	
<b>収支 (A) - (B)</b>	<b>-1</b>	<b>-126</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同じように記載をしてください。

※ **指定管理料提案額をベースに作成してください。**

## 平成28年度 自主事業計画書

### 横浜市上白根地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
金曜いこいの広場	脳の活性化や認知症予防に関心のある概ね65才以上の方を対象に、脳トレや体操を通じて、介護予防の啓発を目的として開催します。	5～9月・全9回
事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護サービス事業者連絡会	エリア内や周辺の事業所を対象に、研修、エリア情報の提供、意見交換を行います。（ひかりが丘地域ケアプラザ、今宿西地域ケアプラザと共催）	5月、10月
事業名	目的・内容	実施時期・回数
ケアマネサロン 「かみしらね福祉アカデミー」	ケアマネジャーを対象にした定期的な勉強会を実施。明日からの業務に活用できるちょっとしたスキルアップを目指して実施します。（ひかりが丘地域ケアプラザ、今宿西地域ケアプラザと共催）	6、9、12、2月
事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域ケア支援会議	地域における総合相談強化のため、地区民児協、区社協、区高齢障害支援課との連携を深めるために実施します。	奇数月・全6回
事業名	目的・内容	実施時期・回数
賢い老人ホームの選び方講座	「今はまだ元気だけれども、将来の事を考えると、今から老人ホームについて知りたい」という相談を受け、そういった疑問に答えるべく地域住民向けに開催します。	7月 1回予定
事業名	目的・内容	実施時期・回数
転ばん体操2016	参加者の交流・運動や脳トレを行う機会づくりなど介護予防の取り組みを進めていきます。	毎月第2・4水曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
笑いヨガ	介護予防のきっかけや仲間作り、また笑いヨガを知っていただく機会、身体を動かし体操を行うと同時に、笑いを取り入れる事で全身のリラックス、免疫力アップを目指します。	11月、12月、2月、3月全4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
脳活	脳トレや体操、月に1度集まり同じメンバーで講座を行う事で顔の見える関係を作り、楽しみながら認知症予防を行う事が出来る事を目指します。	6月～10月・(第1火)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
きずな(前期・後期)	介護予防普及啓発を継続的に実施し、自発的な介護予防活動の育成・支援を目指します。 また、ケアプラザから自宅の遠い住民でも講座を身近に受けることができ、誰でも参加できる場作りとして、町内会館等を活用した出張講座も実施します。	第一水曜日、第三火曜日

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
お茶のみサロン	概ね65歳以上の高齢者(独居高齢者、高齢者世帯)の閉じこもり防止・外出機会の創出、並びに仲間作りの場を提供することを目的として開催。 共催：ボランティアグループ「すみれ会」	毎月第3土曜日(8月を除く)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おもちゃ図書館	地域の子育てサロンや個人宅での親子の交流に使用してもらうことを目的として、手作りボランティアに製作してもらった布おもちゃを中心に、地域ケアプラザで保管するおもちゃの貸し出しを行います。	随時

事業名	目的・内容	実施時期・回数
図書コーナー	子どもに気軽に立ち寄ってもらえるよう、また図書館に一人で行くのが困難な方にも気軽に本を読んでもらえるよう、図書の貸し出しやケアプラザで読書をする機会の場を提供します。	随時

事業名	目的・内容	実施時期・回数
福祉用具貸し出し	地域ケアプラザで保有する福祉用具を、緊急的及び一時的に必要とする方へ貸し出すことを目的に実施します。	随時



事業名	目的・内容	実施時期・回数
上白根ギャラリー	地域住民の絵画や写真などの作品をケアプラザに飾り、生きがいつくりのために提供します。	随時

事業名	目的・内容	実施時期・回数
合同歌声喫茶2016	歌を通じての社会参加と仲間づくりを目的として区内全地域ケアプラザ合同で開催します。	5月 計1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
上白根 ふれあい農園	ケアプラザ空きスペースを有効活用し、野菜や花を育て、収穫物を自主事業等に使用します。 また、ボランティアの発掘・育成や、土いじりを通して地域住民相互の交流の場とします。	4月～3月 第2金曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
A2ライン共催事業 「七夕祭り」	旭北地区の子育て中の親子を対象として、七夕祭り（流しそうめんや手遊び、パネルシアター等）を通して、仲間作りや気軽に相談できる関係作りを目的として開催します。	7月 1回予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ワイワイあさひ 「夏まつり」	障害当事者の外出機会の創出と余暇支援、地域住民との交流を目的としてワイワイあさひとの共催により夏まつりを実施します。	8月 1回予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子どもの居場所兼 学習支援	ケアプラザ近隣在住の小学生の居場所づくりと学習支援を兼ね、地域ボランティアによる異世代交流の場を旭区社協と共催して開催します。	6月～3月 毎週火曜日 (祝日は除く)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子でお祭りさわぎ	就園前の親子を対象として、親子サークル「遊」と共催し、居場所づくり・ふれあいの場を提供します。	6月 1回予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
旭ふれあい区民祭り出店事業	区内ケアプラザPRのため、区民まつりにブースを出店します。（区内地域ケアプラザ共催）	10月 計1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ワイワイあさひ「クリスマス会」	障害当事者の外出機会の創出と余暇支援、地域住民との交流を目的としてワイワイあさひとの共催によりクリスマス会を実施します。	12月 1回予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
貸館団体利用説明会	規則に従って貸館を利用させていただき、利用手引きを使用し、貸館の適正な利用方法について学ぶことを目的に、定期説明会を開催します。	3月 1回予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地域ケアプラザ運営協議会	地域の皆さんや関係機関を委員として、地域ケアプラザの運営や事業・制度等について協議を行い運営強化・業務改善につなげます。	6月、3月予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ふらざ・かふえ・ゆるり	地域住民の居場所づくり、世代間の交流の場として開催します。また、お菓子作り講座やコーヒーボランティアの活動の場所としても提供します。	毎月第2火曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
上白根カラオケ倶楽部	地域住民の交流の場として、また脳トレの一環としてカラオケ倶楽部を開催します。	4月～3月 第3水曜日 毎週木曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おやすみ前のリラックスヨガ講座	ヨガを通して質の良い睡眠につなげ、健康づくりと地域住民の仲間づくりの場の提供を行うことを目的として開催します。	6月～9月 第1・3土曜日 (8月は第1のみ) 7回予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ママのためのヒーリングヨガ講座	ヨガを通して健康を意識するとともに子育て中の親の交流の場、仲間づくりの場の提供を目的に実施します。	5月～2月 毎月第4火曜日 (12月は第3火曜日) 10回予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ちびゆるり	乳幼児の親子の交流の場と、地域の仲間づくりの場の提供として開催します。	4月～3月 毎月第3木曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
リトミック	乳幼児の親子の交流の場と、地域の仲間づくりの場の提供として開催します。	4月～3月 毎月第3木曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
みんなでワイワイお芋ほり	農園ボランティアの協力のもと、親子の交流の場、地域の仲間づくりの場の提供として開催します。	7月 1回予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
教えて！グランマ	手づくりボランティアの協力のもと、入園・入学グッズづくりを通し、異世代交流の場、地域の仲間づくりの場の提供として開催します。	2月 計3回予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
A2ライン共催事業 「ひなまつり」	旭北地区の子育て中の親子を対象として、ひなまつり（豚汁、手遊びやパネルシアター等）を通して、仲間作りや気軽に相談できる関係作りを目的として開催します。	2月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ジュニアボランティア	小学生の福祉啓発を目的として、地域の民生委員児童委員との協働によりケアプラザ内で福祉体験を実施します。	9月 1回予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
白根学園 「麦の丘」パン販売	地域作業所との共催で、障がい当事者の外出の機会と地域住民との交流を目的として開催します。	4月～3月 毎月第3金曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
かみしらねキッズクラブ 万華鏡作り体験	地域の小学生の夏休みの余暇支援として開催します。科学読物研究会より講師を迎え、ビー玉を使った万華鏡づくりを体験するとともに、交流の場となることを目的とします。	7月 1回予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
かみしらねキッズクラブ 石鹸づくり体験	地域の小学生の夏休みの余暇支援として、地域作業所を講師に迎え、排油を使った石けん作り講座を開催します。小学生の居場所づくり、交流の場となること、また、障がい者との交流を目的とします。	8月 1回予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
かみしらねキッズクラブ アイスクリームづくり体験	地域の小学生の夏休みの余暇支援として開催します。科学読物研究会より講師を迎え、アイスクリームづくりを体験するとともに、交流の場となることを目的とします。	8月 1回予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
青少年花だんづくり	ケアプラザ周辺に住む小学生以上の児童・生徒を対象にケアプラザ敷地内となっている歩道内緑地に花だん作りをし、地域住民の憩いの場の提供および、造成を通じ、異年齢の参加者同士の交流また、農園ボランティアとの交流の場として開催します。	奇数月 第2土曜日 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティアポイント登録研修会	ケアプラザ及びケアプラザ周辺施設等におけるシニアボランティア活動促進を目的に開催します。	11月 1回予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ガイドボランティア登録説明会	外出の付き添いを希望する障がい児・者の方に外出支援を行うボランティアとして活動するための登録説明会を開催します。	11月 1回予定

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア交流会	ケアプラザで活動しているボランティア団体の周知と団体同士の交流の場として開催します。	3月 1回予定

横浜市上白根地域ケアプラザ 平成28年度自主事業収支計画書

(単位:円)

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
金曜いこいの広場	高齢者	0	0	0	0	0	0
	324人						
	無料						
介護サービス事業者連絡会	事業所	0	0	0	0	0	0
	80人						
	無料						
ケアマネサロン 「かみしらね福祉アカデミー」	事業所	0	0	0	0	0	0
	120人						
	無料						
地域ケア支援会議	地域	0	0	0	0	0	0
	54人						
	無料						
賢い老人ホームの選び方講座	地域	0	0	0	0	0	0
	30人						
	無料						
転ばん体操 2016	高齢者	116,800	0	40,000	100,000	0	16,800
	400人						
	1000円						
笑いヨガ	高齢者	22,800	0	0	20,000	0	2,800
	100人						
	無料						
脳活	高齢者	27,940	0	0	25,000	0	2,940
	100人						
	無料						
きずな(前期・後期)	高齢者	145,440	0	0	132,000	0	13,440
	440人						
	無料						
お茶のみサロン	高齢者	68,000	64,000	40,000	18,000	50,000	0
	400人						
	100~200円						
おもちゃ図書館	子ども	0	0	0	0	0	0
	制限なし						
	無料						
図書コーナー	子ども	0	0	0	0	0	0
	制限なし						
	無料						
福祉用具貸し出し	地域	0	0	0	0	0	0
	制限なし						
	無料						
上白根ギャラリー	地域	0	0	0	0	0	0
	制限なし						
	無料						

横浜市上白根地域ケアプラザ 平成28年度自主事業収支計画書

(単位:円)

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
合同歌声喫茶2016 (収支は実行委員会)	地域	0	0	0	0	0	0
	全体で450人程度						
	500円						
上白根ふれあい農園	地域	16,000	16,000	0	0	16,000	0
	50人						
	無料						
A2ライン共催事業 「七夕祭り」	子ども	0	0	0	0	0	0
	70人						
	無料						
ワイワイあさひ 夏まつり (収支は団体)	障害者	0	0	0	0	0	0
	70人						
	無料						
子どもの居場所兼学習支援事業	子ども	315,520	315,520	0	252,000	40,000	23,520
	15人						
	無料						
親子でお祭りさわぎ	子ども	5,000	3,000	2,000	0	3,000	2,000
	20人						
	100円						
旭ふれあい区民祭り出店事業	地域	0	0	0	0	0	0
	制限なし						
	無料						
ワイワイあさひ クリスマス会 (収支は団体)	障害者	0	0	0	0	0	0
	70人						
	無料						
貸館団体利用説明会	地域	0	0	0	0	0	0
	30人						
	無料						
地域ケアプラザ運営協議会	地域	10,000	10,000	0	0	10,000	0
	30人						
	無料						
ぶらざ・かふえ・ゆるり	地域	31,000	7,000	24,000	0	24,000	7,000
	200人						
	100~200円						
上白根カラオケ倶楽部	地域	8,000	8,000	0	0	8,000	0
	120人						
	無料						
おやすみ前のリラックスヨガ講座	地域	39,000	7,000	32,000	35,000	0	4,000
	100人						
	300円						
ママのためのヒーリングヨガ講座	地域	57,000	12,000	45,000	50,000	0	7,000
	150人						
	300円						

横浜市上白根地域ケアプラザ 平成28年度自主事業収支計画書

(単位:円)

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	講師謝金	材料費	その他
ちびゆるり	子ども	14,000	14,000	0	9,000	5,000	0
	120人						
	無料						
リトミック	子ども	48,000	15,000	33,000	33,000	3,000	12,000
	200人						
	300円						
みんなでワイワイお芋ほり	子ども	2,000	2,000	0	0	1,000	1,000
	20人						
	無料						
教えて! グランマ	地域	3,000	3,000	0	3,000	0	0
	30人						
	無料						
A2ライン共催事業 「ひなまつり」	子ども	0	0	0	0	0	0
	100人						
	無料						
ジュニアボランティア	子ども	0	0	0	0	0	0
	30人						
	無料						
白根学園「麦の丘」 パン販売	子ども	0	0	0	0	0	0
	30人						
	無料						
かみしらねキッズくらぶ 万華鏡づくり体験	子ども	9,060	5,060	4,000	4,500	4,000	560
	20人						
	200円						
かみしらねキッズくらぶ 石鹸づくり体験	子ども	4,560	560	4,000	0	4,000	560
	20人						
	200円						
かみしらねキッズくらぶ アイスクリームづくり体験	子ども	7,060	3,060	4,000	4,500	2,000	560
	20人						
	200円						
青少年花だんづくり	地域	40,000	40,000	0	0	36,000	4,000
	100人						
	無料						
ガイドボランティア登録説明会	地域	0	0	0	0	0	0
	30人						
	無料						
ボランティア交流会	地域	5,000	5,000	0	0	5,000	0
	30人						
	無料						
ボランティア登録研修会	地域	0	0	0	0	0	0
	20人						
	無料						